



平成29年10月25日

101歳の心筋梗塞後弁膜症の患者さんが心臓手術を受け、独歩退院されることになりました

香川大学医学部附属病院で最高齢となる101歳の女性患者が心筋梗塞後の重症心臓弁膜症に対して2017年8月に心臓手術を受け、手術後の合併症もなく、積極的にリハビリにも取組まれ、平成29年10月28日（土）独歩退院されることになりました。

元々お元気な方でしたが、2017年4月急性心筋梗塞を発症され、香川県下の他院に入院されましたが、合併症として心臓弁膜症（僧帽弁逆流症）も併発され、心不全コントロールが困難であるため、6月に本院に転院されました。

当初、当院心臓血管センターで内科治療を行い、心不全の改善を認めるものの、ご自宅に戻るためには心臓弁膜症手術が必要と判断しました。

非常に高齢のため、心臓血管センタースタッフで慎重に議論を重ね、最終的にはご本人の「手術を受けて良くなりたい」との強い意思と家族の応援を受け、手術を行いました。

術後、スタッフが全力で治療にあたり、ゆっくりではあるものの確実に回復され、心臓リハビリテーションなどを経て、歩いて退院される予定です。

高齢者の心筋梗塞・心不全などの循環器疾患患者は増加の一途を辿り、その中には心臓手術を受ければ健康の回復が期待できる方も多くおられます。一方、高齢を理由に手術を躊躇される患者・家族も多くおられます。

今回、ご本人の「手術を受けて良くなりたい」との強い意思と家族の応援を受け、当院心臓血管センターのスタッフが一体となり治療にあたり、101歳の患者の心臓手術に成功し、無事に歩いて退院されたことは、私たちにとっても非常に勇気づけられる出来事でした。

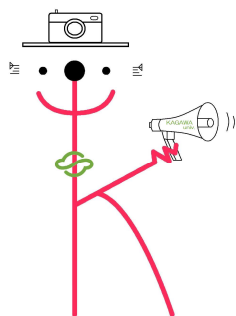
今後も地域医療機関と緊密な連携の下、急増する循環器疾患患者の治療に病院スタッフが一体となって全力で取り組んでいきます。

【News Release に対する囲み取材について（希望がない場合は中止します）】

日時：平成29年10月28日（土） 10:30より 30分程度

場所：香川大学医学部管理棟 3階 特別応接会議室

※ ご希望の報道機関の方は10月27日（金）16:00までに医学部総務課広報担当まで連絡をお願いします。



➤ お問い合わせ先

香川大学 医学部 総務課広報担当 中屋敷隆博

TEL：087-891-2008 FAX：087-891-2016

E-mail：kouhou@med.kagawa-u.ac.jp